



日本人図（ファン・ノールト『世界一周紀行』フランス語版、アムステルダム、1610年刊）

本図版は、オランダ人が日本人の姿を描いたものとしては最初の図版であり、世界一周に成功した最初のオランダ人で、海賊であったファン・ノールトがマニラ近くで拿捕した和船に乗っていた日本人乗組員を描写したスケッチを元に作成されたものであると考えられる。ファン・ノールトの旅行記を刊行した出版者に雇われた絵描き職人が日本人を実際に見ないで描いたにしては、かなりの写実性がある。着物を着た日本人たちは、丁髷を結び、刀を帯に差している。ある者は扇子を持っている。また、ある者は槍や弓、火縄銃を持っている。武装した日本人の誇り高い姿は、オランダ人読者にとって印象的なものであったに違いない。ファン・ノールトはこの時、日本の船を略奪せず、互いに贈物を交わした後に別れている。

日文研所蔵外書（解説：フレデリック・クレインス准教授）